

【出題意図】

高等学校で習得した基礎学力、文章理解、語彙力、設問の趣旨にそって表現する能力を問う。

【解 答】

問1 (ア) 象徴 (ショウチョウ) (イ) 窮屈 (キュウクツ) (ウ) 人為 (ジンイ)
(エ) 過剰 (カジョウ)

問2 (解答例)

時間を区切り作業を分割化する、私語をしない、規則を守る、など効率性を追求する身体性を身につけること (49字)

(採点基準)

- ・本文の内容を捉え、述べられている。
- ・文章構成が適切である。

問3 その時々「社会に適応できる人」「社会に有用な人」を育成すること (32字)

問4 国民意識の形成 または 「国民意識」の形成

問5 (解答例)

学校の第一の目的は、その時々社会に適応できる人や有用な人を育成することである。しかし、道徳心を高める、すばらしい人間を育てるなどの理想的なことを学校に求めがちである。もともと学校とは、産業的身体の育成や国民意識の形成がベースとなっている場であった。そこを出発点に、有用な人材の育成と人間形成のバランスを保ちつつ学校という場を考えていくことが大切ではないか。(179字)

(採点基準)

- ・本文の内容を捉え、述べられている。
- ・文章構成が適切である。

【出題意図】

文章の読解力、設問に沿って適切に記述できる能力、論理的に思考する能力を問う。

【解 答】

問1 (ア) ひじ (イ) びんわん (ウ) わずら (わせ) (エ) ぼうだい (オ) けんお

問2 イ

問3 (解答例)

ALSは徐々に体の動きが失われるが、脳の動きはなにも変わらない難病であり、はっきりとした意識の中で徐々に動かなくなっていく体や一切の自由を失った体と向き合う恐怖感に加えて、元気だったころとの比較から生まれる感情は「もどかしい」という言葉では言い表せないほどの感情が渦巻いていると考えたから。(143字)

(採点基準)

- ・ALSの障害特性を踏まえて説明されている。
- ・筆者の意見を踏まえて説明されている。
- ・文章構成が適切である。

問4 (解答例)

当初はALSで寝たきりとなることは、一切の自由を失い強い精神的苦痛を味わうため生きる意味も失うと想像した。岡部さん自身も絶望と葛藤を抱え、自殺も考えるほどだった。しかし、岡部さんは今、身体的な自由はないが、生きがいがあり、こころの自由がある。一方筆者は、身体と心の両方の自由があるが、これまで他人と自分を比べて優越感に浸り、一時的な満足を味わってばかりいて、幸せを感じたことがないことに気づいたから。(198字)

(採点基準)

- ・「考えに至る」経緯について記述している。
- ・本文中の筆者の想像と感情が岡部さんとのやり取りによってどのように変化し、何に気づかされていったのかを端的にまとめている。
- ・身体的な自由はないが、生きがいがあり、こころの自由があることについて記述している。

- ・他人と自分を比べて優越感に浸り、一時的な満足を味わってばかりいて、幸せを感じたことがないことについて記述している。

問5 4

【出題意図】

これまでの学習で培ってきた学力と基礎的な英語の知識を前提として、受験者が、(i) 英文を正確に把握できる「英語読解力」、(ii) 読解した英文の内容について、適切かつ簡潔な表現で説明を与えられる「日本語表現力」、および (iii) 平易な語彙と文法を用いた「英語表現力」を備えているかを問う。

【解 答】

問1 in

問2 ① show ② way

問3 イ 2 ウ 4

問4 offering

問5 (解答例)

まずは貧しい人々に支援を提供すること

問6 (解答例)

一見すると、このことがハイチの人々を支援する助けとなり、彼らを豊かにするとさえ、
思う人がいるかもしれない。

問7 be anyone who knows the perfect way to offer support

【出題意図】

表を正しく読み取る能力、定義に従って計算を行う能力、指示通りに立式して式を解く能力を問う。

【解 答】

- 問1 ア 市町村分別収集量
イ 事業系ボトル回収量
ウ PET ボトル販売量
エ 100

※アとイの解答が逆の場合も正解とする。

- 問2 93.5%

(計算式) 53.2 (回収量計) $\div 56.9$ (PET ボトル販売量) $\times 100 = 93.49\%$

- 問3 59.6万トン

(計算式) 88.8 (回収率) $= \frac{52.9 \text{ (回収量)}}{X \text{ (販売量)}} \times 100$

$$88.8 \text{ (回収率)} \times X \text{ (販売量)} = \frac{52.9 \text{ (回収量)}}{X \text{ (販売量)}} \times 100 \times X \text{ (販売量)}$$

$$88.8 \text{ (回収率)} \times X \text{ (販売量)} = 52.9 \text{ (回収量)} \times 100$$

$$X \text{ (販売量)} = 52.9 \text{ (回収量)} \div 88.8 \text{ (回収率)} \times 100 = 59.57$$

- 問4 (解答例)

PET ボトル販売量が大きな変化をしていないため、回収率が上昇したのは、回収量が増加したからであるが、特に、事業系ボトル回収量が増加したことが、回収率の上昇に寄与した理由と考えられる。(89字)

(採点基準)

- ・根拠を示しながら論理的に述べている。
- ・根拠が妥当である。
- ・文章構成が適切である。